

第3回少年教室 野外体験プログラム
仲間とともに積丹の自然を満喫

野外体験を通じて、豊かな感性と知識、そして、互いを支え守り合う心を育くむことを目的に、町教育委員会が主催する第3回少年教室「B&G野外体験プログラム」(野外キャンプ)が8月8日・9日の2日間開催されました。
町内の児童のほか、東京電力福島第1原発事故の影響で、屋外での活動を制限されていた千葉県柏市の児童など31人が参加しました。子どもたちは、2日間の教室で、自然の素晴らしさを体感するとともに、協力し合うことの大切さを学ぶ、貴重な体験となりました。

～少年教室におじゃましました～

1日目

AM10:15～ ー団結式ー



海洋センターで団結式が行われ、井平教育長のあいさつやスタッフの自己紹介があり、これから始まる集団生活の心得やスケジュールについて確認しました。

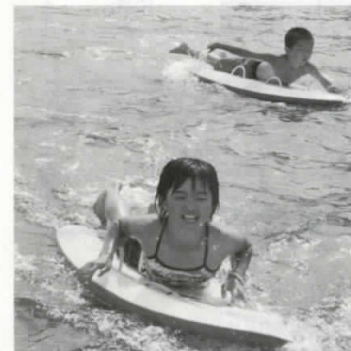
PM9:00～ ー星空観察・就寝ー

地面に寝っ転がって星空観察。天頂に輝く「夏の三角形」、北西の空には「北斗七星」など、夏の夜空を楽しみました。



AM9:00～ ーライフセービング体験

(小泊海岸)ー



水辺での事故防止のための学習のほか、ニッパーボードを使ってのレースやビーチフラックスなど、遊びを交えながら学ぶライフセービング体験も行われました。

2日目

AM6:00～ ー起床・朝の集い・朝食ー



眠い目を擦りながらの朝食作り。ホットドックをアルミ箔で包み、牛乳パックに入れて燃やしてつくるアツアツのホットドックが完成しました。

PM1:00～ ー海洋体験教育(茶津海岸)ー



浜辺で貝殻や漂着物を拾い集めて観察するビーチコーミングや、シュノーケルの使い方、海での安全講座などの基礎知識を学習しながら、積丹ブルーの海を思う存分満喫していました。

AM10:30～ ーテント設営ー

グループに分かれてテントの設営が行われ、慣れない作業に悪戦苦闘する子どもたちの姿が見られました。



PM4:00～ ー野外炊飯・海洋教室ー



男子はハンゴウでご飯を炊く作業、女子はカレーの具材切りと作業を分担。みんなで協力して作ったカレーは最高の味で、おかわり続出。海洋教室では、ウニの生態についての学習や殻割りなどの貴重な体験をしました。

PM7:00～ ークラフト・キャンドル製作ー



茶津海岸で拾い集めた貝殻や流木などの漂着物を使用して「山と海は恋人」と題したオリジナルクラフトやキャンドルを製作。自然素材を活かし、工夫を凝らした作品となりました。

PM12:00～ ーふりかえりー



最後には、2日間にわたって撮影されたDVDを上映し、キャンプの思い出をふりかえりました。参加したスタッフからは、『暑い中、子どもたちは熱心に取り組んでくれました。とても満足しています。』と感想を述べたほか、千葉県から弟の寛正くんと2人で参加した堀口宙花さんからは『柏市では、外での遊びやプールなど制限されていたけれど、マスクなしで思いっきり遊べてとても楽しかった。』と話してくれました。

B&G スポーツ大会北海道大会「水泳の部」練習の成果を発揮!

北海道B&G地域海洋センター連絡協議会等が主催する平成23年度B&Gスポーツ大会北海道大会「水泳の部」が8月7日に東川町B&G海洋センターで行われ、全道の小・中学生128人、町内から12人が参加しました。

日頃の練習の成果を十分に発揮した選手たちは好成績を続出していました。大会結果は次のとおりです。(上位入賞者のみ)

●低学年の部

- 自由形(男子) 50m
第3位 長谷川 順信 君 (美国小4年)
- 平泳ぎ(女子) 50m
第2位 竹谷 由唯 さん (美国小4年)
- 背泳ぎ(男子) 50m
第2位 長谷川 順信 君 (美国小4年)

●中学生の部

- 自由形(女子) 100m
第3位 佐々木 仁実 さん (美国中1年)
- 平泳ぎ(女子) 50m
第2位 佐々木 仁実 さん (美国中1年)
- メドレーリレー 200m
第3位 佐々木 仁実 さん (美国中1年) 佐藤 星来 さん (美国小5年)
長谷川 順信 君 (美国小4年) 越前 元喜 君 (美国小4年)
- 自由形リレー 200m
第3位 佐々木 仁実 さん (美国中1年) 佐藤 星来 さん (美国小5年)
長谷川 順信 君 (美国小4年) 越前 元喜 君 (美国小4年)



議案第1号
平成23年度積丹町一般会計補正予算(第4回)
テレビCMの放映、特産品等提供、クーポン券等の無料配布、地域振興券の無料配布など町独自の緊急経済景気対策事業521万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ24億6,877万2千円するものです。
(原案可決)

議案第2号
財産の減額譲渡について
美国川河川改修事業移転対象者1名への町有地減額譲渡処分について、地方自治法第96条第1項第6号の規定により議決を求めるものです。
(原案可決)

平成23年 第4回町議会臨時会

議会ニュース

平成23年第4回町議会臨時会が8月10日に招集され、議案2件が審議され同日閉会しました。そのあらましについてお知らせします。

IP電話の電源は切らないで!

IP電話の運用が始まり、今月で半年を経過しますが、残念なことに、電源を切って利用できない状態になっているご家庭があるようです。
これから本格的な台風シーズンを迎えますが、IP電話は、大雨等により災害が発生する恐れがある場合の注意喚起をしたり、万が一災害が発生するような場合には、緊急避難等を各世帯に緊急伝達するなどの町民の命や財産を守る重要な役割を果たす手段です。
また、国から直接国民へ伝達される津波や地震に関する警報等を瞬時に伝達します。
自然災害はいつ発生するかわかりません。万が一に備え、IP電話の電源は切らずにいつでも利用できるよう、各家庭でIP電話の作動確認をお願いします。(役場企画課)